

図の上部には、左からそれぞれ次の句がある。

初午

や

梅

に

威をます

大鳥居

山東京伝〔印〕

毛氈〔毛氈〕の

さし

きを

雛の

なかめ哉

山東京伝〔印〕

初鯉

まつ味けん

江戸鼻眞

山東京伝〔印〕

みかゝれて

いつる姿や

月の鎌

山東京伝